

いざ、実りのとき。

両親によって見出された小さな才能の種。
それはやがて芽を出し、類まれなるセンスと
積み重ねた努力によって、
世界中に根を張り、見事な花を咲かせた。

卓球を始めて21年目となる、2020年。
実りの季節が、やってくる。
これまで流した汗も涙も、
悔しさも喜びも痛みもプレッシャーも
きっとすべてが結実のパワーになる。
さあ、夢まであと一歩。



挑み続ける人を、ニッポンの食で支えたい。

全農